

## 2021年 西の原ドルフィンズの行動指針

### ■チームの目的とその役割

#### 目的1. 縦横のつながりを構築し、地域社会に貢献すること

- ・ 印西市 西の原地区、原地区とその近隣での生活を主体とした子供たちにバスケットボールが出来る場所を確保すること

#### 目的2. ミニ・バスケットボールというスポーツを通じて礼儀を身に付けること

- ・ チーム活動を通じて挨拶の大切さや、やって良い事、悪い事を理解し、社会マナーを身に付けさせること

#### 目的3. 練習や試合など、活動に参加することによって、心身の育成を図ること

- ・ 昨今社会問題となっている子供たちの運動不足・体力低下解消が出来るようにすること
- ・ 練習や試合を通じて、喜怒哀楽をチームメイトと育む環境を作ること

### ■今後の活動について

#### 新規入会を促進

バスケットボールをチームとして行う上で、メンバーが常に一定数いる事が大事なので、チラシの張り出しによる募集活動、体験会の開催など、新たなメンバーの入会を促進していく。

#### お当番対応の軽減

コロナ禍という事もあり、感染予防対応など保護者の方には色々のご協力を頂いているが、今後の継続した活動を考えると、負荷の軽減を行う必要がある。改めて現在のお当番の仕事の見直しを実施し、保護者の方にも負担の少ない仕組みを検討していく。

#### 人間関係のトラブル

人はそれぞれ異なる考え方があり、抱えている事情もそれぞれである。それぞれの問題を全て解決する事は困難だが、それぞれの考え方、状況を理解し、関わる皆に対して、お互いが思いやりの気持ちを第一に行動できるチーム作りを皆で作っていく。

#### 退会者の抑制

退会を検討する理由はそれぞれだが、人間関係トラブル、お当番対応の負荷によるものが主な理由な場合に関しては、チームでバスケットを続けたいと思う子供たちの気持ちとは相反するものである。このような形で退会をする子供たちを減らすためにも、前述のお当番対応の軽減の検討を行い、人間関係のトラブルを起こさないようなチーム運営を進めていく。